

第11回、12回大会は
女子最長の約48kmを歩いた



第9回大会（昭和40年）
朝になっても歩く。ひたすら歩く
[高18回生]

第8回大会（昭和39年）
午後10時15分、花火を合図に走る！
[高17回生]



「写真特集」 写真でたどる飯田高校の いま／むかし

強歩大会

第1回は夜間強歩で始まった。男子コースは69・3km（第2回は84km、第6回は70・6km、第7回は74kmとさまざま）をおよそ13時間かけて歩く。女子コースは約36kmを、3回目以降は45km前後を約10時間で歩いた。天竜峡、阿島、生田、大草、本郷、南街道、上片桐、新田、上市田といった関門を難なく通過してゴールにたどり着く強者もいれば、やむなく脱落する人も。いずれも、勉強だけでなく、まさに「この山川のうちにこそまことの丈夫出づるなれ」を体現する行事であった。

同窓生と思い出を語るときに必ず話題に上がるのが真夜中の強歩大会だろう。強歩大会は、昭和31（1956）年4月28日に第1回が行われた。目的は、忍耐力や闘志を磨き、合同融和の精神を養うこと。昭和53（1978）年、交通事情の変化等で昼間の実施に変更されるも、今年（2018年）4月には第62回を数えた。



第6回大会（昭和36年）
足元に注目！
学ランとトレパンで
[高13回生]



第5回大会（昭和35年）
ぞうりで完歩？
[高14回生]

強歩心得（抜粋）

◎主眼

人生はマラソンであると言う、この強歩もある意味では人生の縮図である、完歩した時の満足感を感じ、強い忍耐力を持って、力の限り歩いてみよう。

◎歩行中の注意

- ・飯田高校生として恥じない行動と、娯楽の気分で歩かない事。
- ・歩行はなるべく3〜5人の集団で歩行し、特に女子は集団行動する。
- ・生水を飲むと腹をこわすから気を付ける事、また休憩所にある食べ物はむやみに食べない。

◎服装

- ・トレパンが適当、上着は自由であるが、着物・ユニホーム等 不真面目なものは一切着用しない事、男子は、必ず制帽を被る事。
- ・ママなどで歩けなくなるので、ぞうりを用意する。（切れる場合を考え2足用意）

◎携帯品

- ・おむすびは小さめで塩気が多いもの、氷砂糖・スルメなど歩きながら食べられるものを、ポケットに入れておくこと良い。
- ・不要になった防寒具等は、名入りの風呂敷に包み先導車か後尾車に預ける。

第10回大会（昭和41年）
班旗は必需品だった [高19回生]



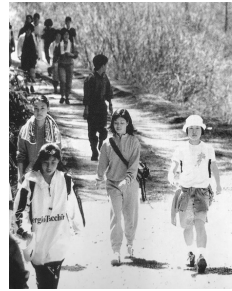
第13回大会（昭和44年）
そろってゴール！ [高22回生]

第14回大会（昭和45年）
休憩所の楽しみは？ [高23回生]





第36回大会（平成4年）
強歩大会だけど走る、走る、走る【高45回生】



第41回大会（平成9年）
春の陽射しを浴びて軽快に【高50回生】



第42回大会（平成10年）
何事もスタートが肝心【高51回生】



第44回大会（平成12年）
女子開会式「宣誓！」
【高53回生】

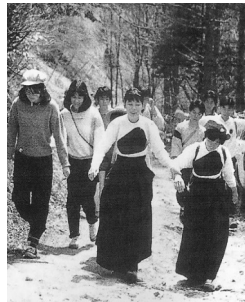


第61回大会
（平成29年）
28.2kmを目指して、
女子スタート
【高70回生】

第35回大会
（平成3年度）の
男子1位のタイムは
3時間43分だった



第26回大会（昭和57年）
大平宿だ！あと半分！！【高35回生】

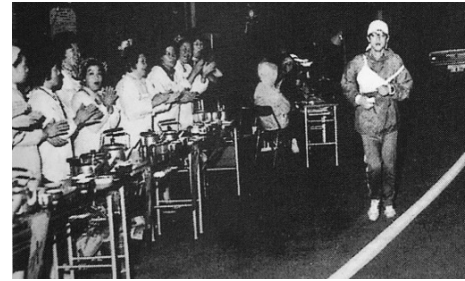


第31回大会（昭和62年）
道着を着て歩くのは昔も今も
【高40回生】

第53回大会（平成21年）から
飯田高校発着の
高森・松川コースに
男子約33km、女子約29km



第21回大会（昭和52年）
最後の夜間強歩、スタートダッシュ！【高30回生】



第21回大会（昭和52年）
「がんばって！」
声援を受けながら
【高30回生】



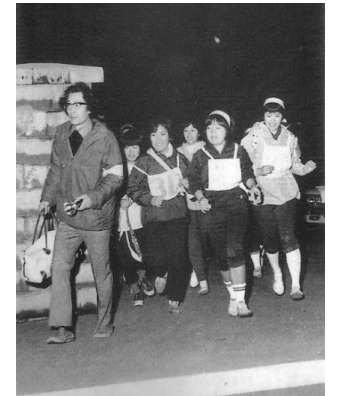
第23回大会（昭和54年）
学ラン着て余裕で歩く
【高32回生】

最後の夜間強歩大会は
男子約60km、
女子約37kmだった



第24回大会（昭和55年）
さあ、これからスタート【高33回生】

昭和52（1977）年の第21回をもって夜間強歩は終了。翌22回から交通事情のため昼間実施となり、今宮球場を出发して、男子は45km、女子は37kmの大平コースを歩いた。
平成29（2017）年には男子32・9km、女子28・2kmと、男子ではかつての行程の半分以下となったが、競歩ではなく「強歩」の精神は今も引き継がれている。



第21回大会（昭和52年度）
夜だけど、女子も走った【高30回生】



第23回大会（昭和54年）
最初は笑顔で…【高32回生】

資料・写真協力：
『飯田中学 飯田高校のあゆみ』（写真集）、
長野県飯田高等学校HP、飯田高校同窓会報
[2010生徒目録の110年史]
（長野県飯田高等学校図書委員会）